

研究課題名 多施設共同によるサルベージ手術についての後方視的検討 に関する情報公開

1. 研究の対象

2005年1月1日より2016年12月31日の期間に名古屋大学医学部附属病院呼吸器外科にて手術を施行した1787例の肺癌患者のうち、癌の根治目的で行った放射線あるいは薬物療法などの後に、病巣が消失しなかったり、消失したものの、再燃したりした場合に完全切除を目的として行う手術を施行した7人の患者さんを対象とします。

2. 研究目的・方法

サルベージ手術とは、癌の根治目的で行った放射線あるいは薬物療法などのあとに、病巣が消失しなかったり、消失したものの、再燃したりした場合にR0切除を目的として行う外科治療と一般的に考えられています。肺癌に対するサルベージ手術に明確なガイドラインはなく、前治療の継続困難、耐術可能、外科的完全切除可能という条件を満たした症例が適応となります。サルベージ手術の検討は欧米での諸施設データで報告されていますが、本邦での多数例検討はなされていません。今回、治療目的に、化学療法単独や放射線療法単独、または両者併用療法が行われた後、病巣が増大したり、いったん消失した後再燃したりした後に、原発巣の完全切除を目的として行われたサルベージ手術症例を対象として、多施設共同研究として後ろ向きに疫学調査を行い、サルベージ手術が施行された症例数と背景因子、安全性と臨床的有効性を解析します。

評価項目:年齢・性別・PS・喫煙指数・術前の検査データ(採血データ・心電図・呼吸機能検査など)、治療方法、手術術式、切除標本の病理結果、予後データなど。

研究機関 実施承認日 ~ 2022年04月03日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報:年齢・性別・PS・喫煙指数・術前の検査データ(採血データ・心電図・呼吸機能検査など)、治療方法、手術術式、切除標本の病理結果、予後データなど。

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

研究組織

研究責任者：名古屋大学大学院医学系研究科 呼吸器外科学 教授 横井香平

研究分担者：名古屋大学医学部附属病院 呼吸器外科 病院助教 尾関直樹
(個人情報管理者)

共同研究者：国立病院機構 三重中央医療センター 医長 安達勝利

研究事務局：名古屋大学大学院医学系研究科 呼吸器外科学

住所 〒466-8550 名古屋市昭和区鶴舞町 65

電話 052-744-2375、ファックス 052-744-2382